

悩んだら相談しましょう (匿名で相談できます)

デートDV

● With You さいたま (埼玉県男女共同参画推進センター)

TEL 048-600-3800 月～土/10:00～20:30(日・祝日、12/29～1/3、第3木曜日を除く)

インターネット相談(24時間受付)

<http://www.pref.saitama.lg.jp/withyou/counsel/guide.html>



● 埼玉県婦人相談センター

TEL 048-863-6060 月～土/9:30～20:30 日・祝/9:30～17:00(12/29～1/3を除く)

身の危険を感じた場合や緊急の場合は警察へ(110番)

その他相談窓口

いじめや学校でのトラブルについての相談

● 子どもスマイルネット(埼玉県)

TEL 048-822-7007 毎日/10:30～18:00(祝日、12/29～1/3を除く)

● よい子の電話教育相談(埼玉県立総合教育センター)

TEL #7300 又は 0120-86-3192 年中無休/24時間

Eメール相談 soudan@spec.ed.jp(受信確認・返信は平日/9:00～17:00)

● 子どもの人権110番(法務局)

TEL 0120-007-110 月～金/8:30～17:15(祝日、12/29～1/3を除く)

● 少年サポートセンター(ヤングテレホンコーナー 埼玉県警)

TEL 048-861-1152 月～金/8:30～17:15(祝日、12/29～1/3を除く)

JKビジネスや画像流出被害などについての相談

● 警察相談専用電話(埼玉県警)

TEL #9110(ダイヤル回線及び一部IP電話は不可) 又は 048-822-9110

性暴力被害などについての相談

● 性暴力等犯罪被害専用相談電話アイリスホットライン

はやくワンストップ 彩の国やさしい
TEL #8891 又は 0120-31-8341 年中無休/24時間

● にんしんSOS埼玉

TEL 050-3134-3100 年中無休/16:00～24:00(受付は23時まで)

【発行】令和4年1月
埼玉県県民生活部男女共同参画課
TEL 048-830-2925 FAX 048-830-4755



法務省人権啓発委託事業

知っていますか？

デートDV

お互いを尊重した関係をつくるために

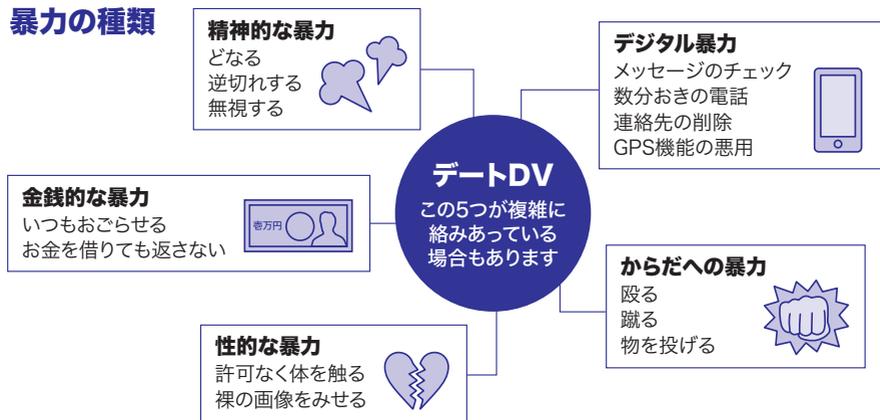


今、恋人がいる人も、これから恋愛する人も
よい関係をつくるためのヒントを
一緒に考えてみましょう。

デートDVは相手を尊重しない行為です。

恋人間で暴力により、相手を思いどおりにする行為をデートDVといいます。

暴力の種類



恋人間でこんなことがあったら、実はデートDVの可能性がります

「お前はバカだから」っていつも言われる

私のために
言ってくれてるんだよね。



デートの費用を毎回払わされる

男だからって、
全部お金出さないと
いけないのかな。



実際相手のスマホを勝手にチェックする

付き合っているんだから
見てもいいでしょ。



物を投げつけてくる

今だけだ。
落ち着くまで
我慢しよう。



他の人と仲良くすると機嫌が悪くなる

好きなんだから、
いつも2人だけで
いればいいでしょ。



1時間おきに、どこにいるか連絡するよう言われる

束縛するのは
愛情表現なんだよ。



「自分だけを見てほしい」「自分を最優先してほしい」、
そんな一方的な気持ちの押し付けはデートDVが起きるきっかけになります。

デートDVはなぜ起きる？

暴力や考えの押し付けといった、**力**で思いどおりに相手を**支配**しようとすることでデートDVは起きます。

その背景には、「男子は強引な方がいい」「女子は男子にまかせればいい」といった固定観念や、「束縛するのは愛情表現」「暴力をふるうのは相手が悪いからだ」といった思い込みがあります。



「恋人のことを怖い・別れたい」と思っても

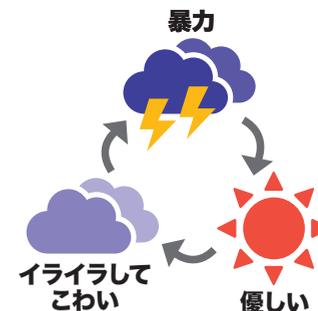
暴力にはサイクルがあり、暴力を振るう時と優しい時が繰り返されるうちに、

「自分が我慢すれば・・・」

「愛されてるから怒られるんだ・・・」

など思い込み、離れられなくなることが多いです。

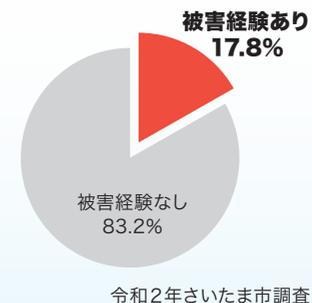
「別れたら、絶対に許さない」などと脅され恐怖心から別れられないこともあります。



付き合っている人がいなくても

さいたま市の調査では市内の高校・大学に在学している学生の**6人に1人**がデートDVの被害を経験しています。

誰でもデートDVの被害者にも加害者にもなる可能性があります。



お互いにより関係を築くためには、相手が自分とは違う意見や感情を持っていることを認め、尊重することが大切です。
お互いを尊重する関係の作り方について、一緒に考えてみましょう。

お互いを尊重するというとは

2つの絵をみて、どこがいけないのか考えてみましょう



何してる? 21:15
すぐ返事してって、いつも言ってるよね? 21:16
疲れて寝ちゃった。ごめん! 06:15
はあ? 何で寝るの。あんな時間に寝る人いないよ。 07:30
勝手に寝るな! 07:30

何してる? 21:15
忙しかった? ごめんね。また明日。 22:30
疲れて寝ちゃった。ごめん! 06:15
お疲れ。大丈夫? 07:30
また、学校で話すね。 07:30

付き合ったら、いつでも返信するのがあたりまえでしょ!

疲れててスマホ見られなかったんだね。

メッセージがきたら、いつも即レスしないとイケないの?

気がつかなくてごめん。心配してくれてありがとう。

Xの会話は、一方の考えを相手に押し付けています。
デートDVをしない、されないために、日頃からお互いを尊重した会話を心がけましょう。

友達から相談されたら

まずは、ゆっくり話を聴きましょう。そして理由はどうあれ「暴力をふるう行為は間違っている」ことを伝えてください。ただそばにいて、話を聞くだけでも友達の力になります。友達同士では解決できないことも多いので、家族や先生など信頼できる大人に相談することを勧めてください。



より良い人間関係をつくるためのルール

① 暴力を認めない

どんな理由があっても、暴力は決して許されません。暴力は、殴る・蹴るなどの身体に対するものだけではなく、言葉の暴力、相手の行動を監視することなども含まれます。

② 自分のことを大切に

自分の気持ちを大切に、嫌なことには「No」と言しましょう。

③ 相手のことも大切に

自分の考えを相手に押し付けず、互いの違いを認め、相手を大切にしましょう。

デートDVだけじゃない 私たちの身の回りにはこんな問題が!!

セクシュアル・ハラスメント(セクハラ)

セクハラとは相手を不快にさせる**性的な言動(発言や行為)**であり、性別を問わず加害者にも被害者にもなりうる問題です。

これには、女性(男性)はこうあるべきという考えを押し付け、相手を不快にさせる言動も含まれます。

セクハラにあたるかどうかは、受け手の判断で決まります。

これは、男性から女性、女性から男性だけではなく、同性同士でも同じです。



先生から生徒、生徒同士、生徒から先生へのセクハラの場合もあります。

「イヤ」な気持ちは我慢しないで、はっきり相手に伝えましょう。

